



BMS10月例会のご案内

—109th Bungeiken Metropolis Seminar—

2024年10月6日(日) 9:30~12:30

会場 **大東文化会館** K404 教室(ハイブリッド方式)

(🚗 池袋駅より東武東上線各停で7駅、約15分。「東武練馬」駅下車、徒歩2~4分)

テーマ **宮沢賢治・二相ゆらぎの世界(2)**

①「注文の多い料理店」(宮沢賢治 東京書籍5年)



報告: **松園悠介**さん(東京文芸研 明星学園小学校)

②「やまなし」(宮沢賢治 光村図書出版6年)



報告: **淘江**_(ゆりえ) **正仁**さん(明星学園小学校)

③「^{わた}雪渡り」(宮沢賢治 教育出版5年)

資料提供: **上西信夫**(東京文芸研 元千葉県小学校)

BMS10月例会テーマは「宮沢賢治・二相ゆらぎの世界」の2回目。11月23日の明星学園の公開研究会での授業提供をするお二人にその授業構想報告をお願いしました。テキストの形象を徹底して読むことと、作家論的なアプローチも加味しながら賢治の世界観・人間観に出会わせたいと考えた授業構想です。皆様の参加をお待ちしています。

参加申込 (ハイブリッド方式) リアル参加は先着40名とさせていただきます。申し込みについては、リアル参加の方も下記ピーティックスからの申し込みをお願いします。

リアル参加 500円・オンライン参加 800円(資料代・システム利用料)

参加申し込みは <https://bms202410-bungei-tokyo.peatix.com/> から
一週間前には申し込みができるよう準備をします。

☎ 【文芸研東京学習会(BMS)連絡先】上西信夫 ☒ →nobu.uenishi@outlook.jp

東京文芸研学習会(BMS・10月例会)のご案内

—109th Bungeiken Metropolis Seminar—



● 埼玉県日高市「巾着田」の曼珠沙華

🌿 のろのろ台風 10 号の影響を受けて、BMS9月例会はハイブリッド方式を変更して完全オンライン方式で 1 日（日）に行いました。今回は説明文の授業として、①「うみのかくれんぼ」（光村 1 年）を西真由子さん（東京文芸研・湘南学園小学校）が、②「どうぶつ園のじゅうい」（光村 2 年）を山中吾郎さん（東京文芸研 大東文化大）が報告しました。西報告では、文芸研の説明文指導の独自性—もの見方・考え方（認識方法）の力を系統的関連的に育てること。読解を超えて認識内容（ものごとの本質）に迫ること。筆者の読者を相手どった説得の論法に学ぶこと—が確認されました。説得の論法としての問答法、三つの例示の仕方（潜って隠れる・色を変えて隠れる・形を変えて隠れる）、読者の疑問—隠れる理由を考える（空所を埋める《仕掛》）が、裏返して言えば《観点》、《比較》《順序》《理由》の低学年の認識方法を学ぶことになり、表現内容（読解）を超えて深い認識内容に迫ることの関係が整理されました。山中報告では、奈良教育大付属小攻撃問題にもふれながら、昨今の現場の授業を浅く窮屈にしている「ハイパー画一化」の要因、デジタル教科書の功罪にも言及し、文章の構造・説得の論法を手がかりに、認識内容・典型化に至る授業づくりについての話し合いが行われました。

🌿 次回 10 月例会は、7 月例会のテーマ「宮沢賢治の世界」の 2 弾として、11 月 23 日に行われます明星学園公開研での公開授業「やまなし」と関連授業「注文の多い料理店」の教材分析・授業構想を洵江正仁さん、松園悠介さんにお願ひしました。上西の「雪渡り」は

資料提供としての扱いです。

🍇 次回も事務局・西真由子さんのホスト役でハイブリッド方式で行います。リアル参加は先着 40 名とさせていただきます。申し込みについては、リアル参加の方もオンライン参加の方も下記ピーティックスからの申し込みをお願いします。

記

1. 期 日 2024年 10月6日 (日) 9時30分～12時30分
2. 会 場 大東文化会館 K404教室 ハイブリッド方式
(大東文化会館へのアクセス:板橋区徳丸2-4-21/池袋駅より東武東上線各停で7駅約15分、東武練馬駅下車。どの出口からも徒歩2～4分/学習会会場は K404 教室・40人収容、9時から13時まで借りています。開始・終了時刻が以前より30分遅くなりました。)
3. テーマ 宮沢賢治二相ゆらぎの世界(2)
 - ①「注文の多い料理店」(宮沢賢治 東京書籍5年)
報告:松園悠介さん(東京文芸研 明星学園小学校)
 - ②「やまなし」(宮沢賢治 光村図書出版6年)
報告:海江正仁さん(明星学園小学校)
 - ③「雪渡り」(宮沢賢治 教育出版5年)
資料提供:上西信夫(東京文芸研 元千葉県小学校)
4. 主催・参加費・申し込み 東京文芸研/リアル参加 500円・オンライン参加 800円(資料代・システム利用料)

参加申し込みは <https://bms2024010-bungei-tokyo.peatix.com/> から

(一週間前には申し込みができるように準備をします。問い合わせ 事務局・西さん)

例会後、例会で扱う教材以外の個別の相談にも応じています。事前に連絡をください。カンとセンスとブームの国語の授業から、視点・形象の相関をふまえた切実な共同体験の形成、文芸体験の思想化・典型化の授業づくりをめざします。

23年の山口大会、24年の徳島大会、「国語の教室」、各地の講座で初めて文芸研の理論と実践に接し興味をもたれた方、国語の授業づくりに困っている方、深い学びをと願っている方、教職をめざしている方、青年学校受講生の方、各地のサークル例会が開催困難なサークル会員の方々……の参加をお待ちしています。

①インフォメーション

- ▼八王子文芸研基礎講座 10月4日(金)18時~20時 八王子市立高嶺小学校(ハイブリッド)「さげが大きくなるまで」(教育出版2年説明文) 講師:上西信夫 詳細は文芸研HPをご覧ください。
- ▼全教千葉・東葛教組合同教研 11月2日(土) 柏市豊小学校 鈴木大裕氏記念講演
- ▼明星学園公開研究会 11月23日(土・祝) 授業公開「注文の多い料理店」「やまなし」他/全体会:平田オリザ講演/分科会:国語 総合 社会 理科 保健体育 数学 詳細・申し込みは明星学園HP「公開研」をご覧ください。
- ▼BMS24年度後期の予定 会場:大東文化会館/時間:9時30分~12時30分
10月6日(日) 11月4日(月・休日) 12月1日(日) 1月13日(月・祝日) 2月2日(日) 3月2日(日)
- ▽「文芸教育」(西郷竹彦創刊・文芸研編・新読書社刊)133号 特集「真に『深い学び』をめざすファンタジー教材の授業」/132号 特集「さあ、学級びらき一春に出会いたいこの教材」/131号 特集「文芸研の授業づくり まとめよみ」/130号 特集「文芸研の授業づくり たしかめよみ」 好評発売中! 年間定期購読をお願いします。
- ▽光村版・**新**教科書指導ハンドブック(学年別) 発売中/新読書社より各学年1700円+税 セット割引有/この学年でどんなくものの見方・考え方〉を育てるかの観点で編集
- ▽文芸研授業シリーズ好評刊行中! 第1弾「たぬきの糸車」(新読書社)・第2弾「一つの花」・第3弾「おおきなかぶ」・第4弾「わらくつの中の神様」・第5弾新刊「サーカスのライオン」/教材分析と授業構想・授業記録がこの一冊に。板書や発問が参考にできて、使いやすい・わかりやすいと好評。入門書として最適です。各1000円+税



文芸研の実践理論研究誌 西郷竹彦創刊 文芸研編

「文芸教育」新読書社刊

最新刊133号特集「真に『深い学び』をめざすファンタジー教材の授業」。非現実の世界から現実を逆照射する《虚構の方法》としてのファンタジーの積極性、その授業の具体(「くじらぐも」「注文の多い料理店」「きつねの窓」他)がわかります。学習会でも用意しています。

「文芸教育」132号より1700円+税になります。バックナンバーは1500円+税。

「朝日歌壇・俳壇」より 子ども・学校・ことば・世相・戦争を詠む

友達の顔が見えないから早く火がついてほしいキャンプファイヤー（奈良／山添聡介）

初めての新幹線でひとり旅静岡のいここに会う（大阪／園田千寿）

妹と大人のふりで頼んだら忘れられない味なみだ巻き（富山／松田梨子）

梅雨明けのつめたい緑茶日曜日（東京都中央区／篠崎響）

3000年前から戻ってアイス食べる歴史の期末テスト前日（奈良／山添葵）

秋がきてピカピカ光る犬のはな（八王子／土橋りほ）

ひまわりやばっちゃん決してうつむかぬ（成田／かとうゆみ）

弟は川探検に姉は田へ草引きにゆく自然学習（高知県／原真由美）

蟻を見て逃げる孫あり反対に蛇つかむ孫いる夏休み（松阪／小野多美子）

三人の重みできしむ自転車の後ろの重みはあと九ヶ月（朝霞／小峰拓朗）

百歳で逝きし母親にこの吾は七十五歳まで子供であった（香取／島田武夫）

カーリングのごとき子育て先回りしてはゴシゴシ子の道を掃く（西条／村上敏之）

確か見た小学生が議場にてツムツムしている偉き先生（長崎／池田康弘）

露草を踏まずに進む一列は袴姿の弓道部員（千葉／愛川弘文）

死の姿孫に見せやることが祖父我の為しうる最後の仕事（観音寺／篠原俊則）

一学期の抜けがらとしてTシャツを着替えて子らは夏休みに入る（奈良／山添聖子） 葵さんと聡介君の成長

今日からは私の靴が玄関で一番小さい靴となる朝（奈良／山添聖子）

を見守る慈母の眼差し

遊戯室を出て行く子らのはずむ声聞きつつ手品道具を仕舞う（岡崎／三上正）

放哉（ほうさい）の逝きたる島の夕暮れに銀竜草の白き花咲く（高松／島田章平）「咳をしても一人」自由律俳

句で有名な尾崎放哉の研究は足立悦男さん（「全集」編集）が詳しい。小豆島にて四十二歳で他界

居場所なき人の居場所の図書館に淡きひかりがさしこんでゐる（西条／村上敏之）酷暑の夏図書館無償の原則

に救われる人多し

同窓会で変わらぬ苗字は二人だけ結婚も改姓もあたりまえだった（東京都／上田結香）

ミサイルを撃たれし病院次つぎと白衣の医師が瓦礫を運ぶ（観音寺／篠原俊則）

意地悪な看護師は無視のおじいちゃんボケても分かる人の良し悪し（福井／佐々木祐香子）子どもも一緒

遊船のときどきよぎる沖遠く愛されず来る原子力空母（三浦／秦孝浩）

諏訪湖へと続く小径を往き行けば先導役の道教え跳ぶ（諏訪／矢崎義人）「道教え」斑描（はんみょう）という

綺麗な昆虫の別名と註

退却を転進といふ論法でミサイル作る「防衛産業」（東京都／上田国博）この論法で「武器輸出三原則」を「防

衛装備移転三原則」に閣議決定で改悪したのは2014年第2次安倍内閣のとき

永遠にどの数字とも与（くみ）せず素数は孤独素数は自由（札幌／伊藤哲）

「呑み比べに負けたら娘はやれんばい」つぶれたふりをしてくれました（福岡／犬山裕之）娘を嫁に出す父

親の強がりと優しさ

まだ妻が恋人だった時のころ電話するたびその父が出た（匠瑳／椎名昭雄）

6時間がウクライナとの時差なれば夜半（よわ）過ぎて知る今日の死者数（五所川原／戸沢大二郎）

豆単になかった lethal (リーサル) 意味は「致死」例えば lethal autonomous weapons (自律型致死兵器)
(大和郡山／四方護)

満載のモズクの籠を陸揚げず海女の笑顔の明日も輝け (羽咋はくい／北野みや子)

ガザ地区の瓦礫の山に人形や小さき靴がまた増えている (行方／額賀旭) 多くの子どもの犠牲を表す部分形象
が痛ましい

天の川カムパネルラの待つホーム (さいたま／齋藤紀子) 友人ジョパンニを待つ「銀河鉄道の夜」

夏衣モネのひかりのやうな人 (石川県能登町／瀧上裕幸)

ブレイキンびたり静止やかき氷 (富士／村松敦視) パリ五輪新種目

終戦日平和維持の八十年 (新宮／中西洋)

「海の日」の本場所二日目勝ちました「美 (ちゅら) ノ海」また「湘南乃海」(福山／金尾洵子)

高性能極小アンプを内蔵しみいんみいん日盛りを鳴く (新潟／太田千鶴子)

半世紀前のわが絵日記 ないものは猛暑日そして線状降水帯 (厚木／杉山久美子)

流れ弾に死ぬ人あれどトランプは助かりて言ふ神の力と (焼津／増田謙一郎)

トランプの耳を掠 (かす) めし銃弾と死せし聴衆分けた神とは (柏／加藤安博)

保護猫の二匹が一緒に眠りおり命が命を確かめると (観音寺／篠原俊則) 長女も保護猫二匹を引き取り飼っ
ている。この絵柄納得

校庭はガソリン芋の畝だった吾の記憶の終戦記念日 (取手／武村岳男) 大戦末期、サツマイモやジャガイモを
燃料用アルコールや石炭代替のチップとして利用した。茨城はサツマイモ産地として有名

配膳のロボットにもありがとう米寿の母は浪速のいとさん (木更津／津田恵) いとさん・こいさんは船場言葉
で、お嬢さん・その妹さんの意。「おちょやん」「番頭はんと丁稚どん」では頻繁に使われていた

体操の選手と共に舞い上がる炭酸マグネシウムの粉も (南魚沼／木村圭) 器械体操や重量挙げ、野球のピッチ
ャーが滑り止めで使用する白い粉、汗を吸収する。緊張感が伝わる

苦勞して上げた背中のファスナーを下せず一人奮闘数分 (宇佐／江熊佳代子)

オレンジのテント連なり賑はいぬ輪島朝市再開の朝 (鹿嶋／大熊佳世子)

ニュース見て幼き甥の勘違い「汚職事件」を「お食事券」と (那覇／上江洩うえず一石)

夏の蝶シンメトリーにしてキュビズム (印西／関根早苗)

火の神を引きずる如く酷暑かな (石川県内灘町／山本正浩)

太つ腹揺らせど金魚糞切れず (埼玉県宮代町／鈴木清三)

室内の温度を下げるクーラーが外気の温度上げるを思う (相模原／金澤紀六)

こんな風に泣けたことなど自分には無かったと知る阿部詩を見て (さいたま／齋藤紀子)

心配する母とのん気な父の字は「母」は割り算「父」はかけ算 (光／松本進) 確かに「母」には÷、「父」には
×がある

炎天下に真冬の如く着膨れるファン付きベストを着たる作業着 (姫路／箭吹征一)

一隻のボートに相乗りしてセー又川渡りゆく難民選手団 (安中／鬼形輝雄)

養蜂家への支援にもなるウクライナのひまわりの蜜のあまさせつなし (盛岡／山内仁子)

熊に遭う危険冒したネマガリダケ七百円で買う道の駅 (五所川原／戸沢大二郎)

日本人これが好きねと「コンドルは飛んでいく」ばかり吹くペルー人（甲府／村田一広）
 ミサイルも砲弾も飛ばぬセーヌ川トリコロールの花火が上がる（観音寺／篠原俊則）トリコロールはフランス国旗の赤・白・青の3色
 猛暑の客まずドライヤーの冷風で冷やすことから始める美容院（東京都／上田結香）
 酷暑日に外壁塗装する人を視野に収めて泳ぐ疚（やま）しさ（名古屋／甲斐万里子）
 稲妻がいっぱいアランドロンの逝きし夜（前橋／早川美和）「太陽がいっぱい」のもじり、投稿氏は上州前橋、雷で有名。アラン・ドロンは世紀の二枚目スター、「笑点」で小遊三が自虐ネタで笑いをとっていた。8.18 死去
 G7大使欠席原爆忌（札幌／伊藤哲）
 この夏を全部もつてけ雲の峰（川越／大野宥之介）
 十五日入道雲は昭和なり（横浜／池末亮輔）
 ねじばなのねじれぬものはねじれもの（神戸／岸下庄二）
 ペーロンの檄（げき）はそれぞれ浦訛（なまり）（長崎／佐々木光博）32人で漕ぐ競漕。「よーいっさ！よーいっさ！」の掛け声
 タワマンは巨（おお）き日時計夏旺（さか）ん（豊中／渡辺吾郎）

2025 年文芸研第 59 回大会は ^{チーバ}千葉大会

8 月 2(土)・3(日)日 柏市周辺の会場を確保中
 参加＋実行委員としてお力添いをお願いします。



チーバくんは千葉県のマスコットキャラクター。くまモン、ひこにゃんほど有名ではないけれど…。Suicaのペンギンなどを手掛けた坂崎千春(●●市出身)のデザイン。開催地●市は鼻(醤油の●●市)と目玉の間辺り。頭頂部(茨城との境)は坂東太郎・●●川、耳の先は●●市、後頭部から腕の湾曲は●●●●浜、手は朝市の●●市・シーワルドの●●市、足は八犬伝の●●市、メタボ腹は●●●市(向いは三浦半島)、喉が県庁所在地の●●市、舌が TDL の●●市。長い人中から鼻(東京・埼玉との境)は●●川。(●には漢字一字が入ります。欄外に答えがあります)

千葉検定。十問答えられたら合格



千葉検定の答え 順に

市川 柏 野田 利根 銚子 九十九里 勝浦 鴨川 館山 木更津 千葉 浦安 江戸

アホウドリ
信天翁の身辺雑感

🍷 **テレビ老人** 酷暑で家に籠っていた。夕刊を取りに1階の集合ポストに出かける以外一歩も外に出ない日何日もあった。パソコンに向かうか読書以外はテレビ漬けの日々。高校野球の期間は相次ぐ優勝候補校の敗退でそれなりに楽しんだが、その後はBSのサスペンス三昧。「十津川シリーズ」「窓際太郎シリーズ」「温泉若女将シリーズ」「浅見光彦シリーズ」「山村美紗サスペンスシリーズ」「赤い霊柩車シリーズ」…途中まで観て前に観た番組だと気づいたりする有様。ドラマの制作年を見るとすべてが現役時代に放映されていたもので知らないものばかり。現役時代は2時間ドラマを観るなどという時間はなかったのでその分新鮮だ。渡瀬恒彦・小林稔侍・中村梅雀・橋爪功・片平なぎさ主演の作品が多いということも分かった。今ではサスペンス評論家を自認している。

🍷 **月が替わるたびに値上げ**で年金生活者には暑さに加え厳しい夏。牛乳・ペットボトル類の重いものは生協で配達してもらっているが、新聞の折り込みスーパーのチラシは要チェック。近くにはオオゼキ・サミット・OK・Big-A・西友・ライフ・業務スーパー・生協…があり、安いものがあれば駆けつける。成城石井やフードショウ、三浦屋などにはとんと行かなくなった。千歳烏山駅前の豆腐店「三代目茂蔵」は年金生活者の見方。木綿・絹・胡麻・ジーマ豆腐、おから、生湯葉、麩饅頭が安くておいしい。酒類も味と価格のぎりぎりのボーダー商品を嗅ぎ分ける。ビールは貰い物以外は麒麟淡麗グリーンラベルがボーダー、ウイスキーはホワイトホース、焼酎は黒霧島がボーダー（飲まなきゃいいのに…の声あり）

🍷 **神代(くましろ)健彦『生存競争』への反抗**（集英社新書 2020）を読む。神奈川県民教夏の集会で招いた神代さんの講演内容が良かったという事務局・西さんのお薦め。教育・子育ての悩ましさ苦しさは「最小限のコストで最高の商品（人材）を納品しろ」と言わんばかりの、何でも学校・家庭に要求し続ける社会全体の問題であると喝破する。賃金の問題、長時間労働の問題と併せて、私たちが学校教育に期待していいことと、期待してはいけないことについて立ち止まって考えたい。

🍷 **明星学園小学校**の先生方と共同研究を始めて十数年になる。教材研究→実践報告のサイクルで月一回の国語研究会をベースに進めている。公開研の前は集中的に学習会が組まれる。今夏も7月30日は半日、8月28日は一日研究会を行った。ポーッとしているばかりじゃないよ。宮沢賢治の世界、難教材「やまなし」に挑もうとする心意気が伝わる。11月23日の公開研(対面式)に多くの方の参加を期待している。



2024 明星学園公開研究会

★テーマ 繋いでいくもの、創り上げていくもの

★11月23日(土)8:45～16:30 受付開始 8:00～

★公開授業 国語 総合 社会 理科 保険体育 数学

1校時 8:50～9:35 「注文の多い料理店」他

2校時 9:50～10:35 「やまなし」他

★全体会 講演:平田オリザ氏(劇作家、演出家)

10:50～12:30

★分科会 国語 総合 社会 理科 保険体育 数学

13:30～16:30 宮沢賢治の世界

アクセス 吉祥寺駅より井の頭公園を横切って徒歩 15分

京王井の頭公園駅より徒歩 10分

※申し込み等の詳細は明星学園 HP をご覧ください。

BMS 会場案内



大東文化会館へのアクセス：池袋駅より東武東上線各停で7駅（約15分）、東武練馬駅（大東文化大学前）下車。どの出口からも徒歩2～4分／学習会会場はK404教室（40人収容）、9時から13時まで借りています。（山中吾郎さんに尽力いただき、10月6日（日） 11月4日（月・休日） 12月1日（日） 1月13日（月・祝日） 2月2日（日） 3月2日（日）まで予約済み。今から予定に入れてください。開始・終了時刻が以前より30分遅くなりました。）エデュカス東京（麴町）より大東文化会館までの所要時間がかかる方もいると思いますが、学習会充実のため引き続きリアル参加にご協力ください。



📍 文芸研東京学習会(BMS)連絡先 上西信夫

✉ → nobu.uenishi@outlook.jp

📱 → SMS 080-3253-4742

学習会で扱う教材希望がありましたら上西までメールでご連絡ください